

令和2年度佐賀県健康づくり財団事業報告

I 庶務の概況に関する事項

財団運営のための庶務的事項として下記の会議等を開催いたしました。

1. 評議員会

① 定時評議員会（1回）

日 時：令和2年6月23日（火）18時～

場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階城内記念ホール

報 告

（1）令和元年度事業報告について

議 事

第1号議案 令和元年度収支決算（案）について
（監査結果報告）

第2号議案 理事の選任（案）について

第3号議案 監事の選任（案）について

② 書面評議員会（2回）

（第1回）

送付日：令和2年4月16日

決議日：令和2年4月20日

議 案：評議員2名の選任について

（第2回）

送付日：令和2年9月25日

決議日：令和2年10月1日

議 案：評議員1名の選任について

2. 理事会

① 通常理事会（4回）

（第1回通常理事会・書面決議）

報 告

（1）代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

議 事

第1号議案 令和元年度佐賀県健康づくり財団事業報告（案）について

第2号議案 令和元年度佐賀県健康づくり財団収支決算（案）について

(監査結果報告)

- 第3号議案 令和2年度定時評議員会の日時・場所・議案(案)について
- 第4号議案 定時評議員会において選任された理事による理事長、副理事長、専務理事及び常務理事の選定(互選)方法(案)について
- 第5号議案 職務代理に係る副理事長の順序の決定方法(案)について
- 第6号議案 顧問の委嘱方法(案)について
- 第7号議案 新型コロナウイルスに対応するための運転資金借入及び返済計画(案)について

(第2回通常理事会)

日 時：令和2年9月24日(木) 18時～

場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階城内記念ホール

報 告

- (1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について(第1回通常理事会未報告分)
- (2) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について(今回分)

議 事

- 第1号議案 評議員の辞任に伴う後任評議員の選任議案の評議員会への提出について
- 第2号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団就業規則の一部改正(案)について
- 第3号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団給与規程の一部改正(案)について
- 第4号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団事務決裁規程の一部改正(案)について
- 第5号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団事業推進委員会規則の一部訂正(案)について
- 第6号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団臨床検査精度管理委員会規則の一部改正(案)について
- 第7号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団学校検診委員会規則の一部改正(案)について
- 第8号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団学校心臓検診専門委員会規則の一部改正(案)について

(第3回通常理事会)

日 時：令和2年12月17日(木) 18時～

場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階城内記念ホール

報 告

- (1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

(第4回通常理事会)

日 時：令和3年3月18日(木) 18時～

場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階城内記念ホール

報 告

- (1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

議 事

- 第1号議案 令和3年度佐賀県健康づくり財団事業計画(案)について
第2号議案 令和3年度佐賀県健康づくり財団収支予算(案)について
第3号議案 令和3年度佐賀県健康づくり財団資金調達及び設備投資の見込み(案)について
第4号議案 令和2年度特定資産積立金(案)について

② 書面理事会(4回)

(第1回)

送付日：令和2年4月9日

決議日：令和2年4月15日

議 案：評議員2名の選任に関する評議員会への提案内容及び提案方法について

(第2回)

送付日：令和2年4月23日

決議日：令和2年4月30日

議 案：公益財団法人佐賀県健康づくり財団就業規則の一部改正について

(第3回)

送付日：令和2年6月23日

決議日：令和2年6月24日

議 案：公益財団法人佐賀県健康づくり財団の理事長、副理事長、専務理事、常務理事の選定(互選)に関する提案について

(第4回)

送付日：令和2年6月26日

決議日：令和2年6月30日

議案：公益財団法人佐賀県健康づくり財団の「副理事長による理事長の職務代理による理事長の職務代理の順序」及び「顧問委嘱に関する提案について」

3. 常務理事会（45回）

毎週木曜日

但し、理事会開催週は除く

4. 監査会（1回）

令和2年4月23日（木）

5. 委員会

①事業推進委員会（12回開催）

但し、第2回は書面開催。

②学校検診委員会・学校心臓検診専門委員会合同会議（1回開催）

③臨床検査精度管理委員会（2回開催（うち1回は書面開催））

・別途/佐賀県医師会臨床検査精度管理調査解析作業部会（3回開催）

6. その他の事業

①その他の行事等一覧

月	日（曜日）	適 用	場 所	出席者
4月	4月11日（土）	第51回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会施設長会 ※書面による決議へ変更	福岡市	—
9月	9月2日（水）	令和2年度複十字シール運動担当者会議	オンライン	龍職員
	9月18日（金）	2020がん征圧全国大会	オンライン	樗木副理事長 他職員3名
10月	10月10日（土）	相談支援の質保証（QA：QualityAssurance）を学ぶ研修	オンライン	坂田相談員、 陣内相談員、 樗木相談員

	10月15日(木)	佐賀県医師会医療安全・院内感染防止 対策医療従事者研修会	佐賀市文 化会館	田中局長他職 員9名
11 月	11月25日(水)	JATA災害時支援協力者研修会	オンライ ン	門田課長、山 田部長心得
12 月	12月11日(金)	結核予防会事務職員セミナー	オンライ ン	古賀課長補 佐、眞崎職員、 澁谷職員
	12月18日(金)	令和2年度結核予防会複十字シール運 動担当者第2回オンライン会議	オンライ ン	龍職員
3 月	3月2日(火)	第72回結核予防全国大会	オンライ ン	樗木副理事 長、田中局長、 山田部長心得 他職員4名

II 公益目的事業の概況に関する事項

公益目的事業として下記の7つの事業を実施しました。

1. 保健啓発事業
2. 調査研究事業
3. 保健活動従事者研修事業
4. がん患者保健支援事業
5. 健診事業
6. 健診結果フォロー事業
7. 関係団体への施設貸与事業

1. 保健啓発事業

県、市町や佐賀県医師会、がん患者会等の各種団体と連携し、当財団が保有している専門的な知見（疾病、予防医学、医療、保健向上のための課題等）や情報（疾病罹患の状況や、健診の方法や効果、県民自らできる健康づくりの取組み等）を活用して、健康づくりに関する正しい知識と予防思想の普及啓発に取り組みました。

(1) 市町保健施策等への支援

(内容)

県下市町の健康づくり担当者を集めた会議を開催し、健康診断（以下、健

診)の普及や精度管理、有効な健診を実施するための意見交換を行うとともに、当財団が実施した健診結果に基づく集計・分析の結果や健診の課題等を紹介し、市町の保健事業の推進、当財団と市町との協力関係の構築を図りました。

なお、コロナ禍の影響により、受診者数の大幅な減少を受け、受診回復に向けての対策等に取り組むよう意見交換を行いました。また、がん検診率の向上に向けて、がん対策推進基本計画(国・県策定、H20年度～)が推進される中、市町ごとにがん検診結果の集計、がん・がん疑い受診者の追跡調査の結果、分析を各市町に提供し、市町の保健政策の推進に寄与しました。

(対象者)

市町の保健業務担当者等

○第1回

日時：令和2年10月30日(金) 14時～15時

会場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

参加者：市町担当者

内容：健診事業の実施方法、健診料金等に関する説明及び意見交換

○第2回

日時：令和3年3月4日(木) 14時～16時

会場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

参加者：市町担当者

内容：健診の精度管理、実施方法、計画等に関する報告及び意見交換

(2) 講演会等を通じた啓発

(内容)

健診受診率の低迷が続く中、県民の健康づくりへの関心を高める必要から、県内で開催される講演会等に、当財団職員等を積極的に派遣するとともに、平成24年度からは、一般県民向けの独自の健康づくり講演会も開催し、啓発活動を充実してきました。

① 2020がん征圧県民のつどい(縮小開催)

日時：令和2年9月19日(土) 14時00分～16時30分

場所：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

参加者：一般県民 約120名

広報：新聞広告、市町広報、案内チラシ配布、テレビやラジオでの告

知

第一部：講演「がんと免疫力のお話し」

佐賀大医学部内科学教授 木村晋也 先生

授与式：佐賀さいこう表彰（がん対策部門） 佐賀県知事より表彰

第二部：がん征圧 with RFLJ 佐賀

幸せへのメッセージ～忘れないでがん検診！がん予防！！～

見てわかるがんコーナー（エントランス）：

- ・健診・検査センター、検診車の紹介
- ・リレー・フォー・ライフ・ジャパン2020佐賀紹介コーナー
- ・さん愛プラザ、がん相談ダイヤル、がん患者団体の紹介（佐賀県）
- ・レントゲンフィルム、細胞診画像及び乳がん触診モデルの展示
- ・ピンクリボン運動キャンペーン

ご来場アンケートコーナー：

- ・アンケートにご協力いただいた方へプレゼントを用意

主 催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団

後 援：佐賀県、日本対がん協会、佐賀県女性と生涯学習財団、佐賀大学医学部附属病院、佐賀県医療センター好生館、唐津赤十字病院、嬉野医療センター、佐賀県市長会、佐賀県町村会、佐賀県医師会、佐賀県歯科医師会、佐賀県薬剤師会、佐賀県看護協会、佐賀県栄養士会、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会、佐賀県地域婦人連絡協議会、九州国際重粒子線がん治療センター、全国健康保険協会佐賀支部、佐賀県国民健康保険団体連合会、佐賀県保険者協議会、健康保険組合連合会佐賀連合会、佐賀産業保健総合支援センター、NPO法人クレブスサポート、サガテレビ、NHK佐賀放送局、NBCラジオ佐賀、エフエム佐賀、えびすFM、ぶんぶんテレビ、朝日新聞社、毎日新聞佐賀支局、読売新聞西部本社、佐賀新聞社、西日本新聞社（順不同）

(3) 各種イベントと連携した啓発

(内容)

民間のイベント事業と連携し、当財団のブースを設けたり、検診車の見学会を行ったりして、県民の保健意識の高揚を図りました。

①リレー・フォー・ライフ・ジャパン2020佐賀

(今年度はコロナウイルス感染拡大の影響により、リレーイベントを中止し、がん征圧県民のつどい内で「がん征圧 with RFLJ佐賀」のイベントを開催)

日 時：令和2年9月19日（土）15時20分～16時30分

会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

主 催：リレー・フォー・ライフ・ジャパン佐賀実行委員会

参加内容：佐賀県がん患者団体等と協力し、がんに関する情報提供を行いました。

②乳がん検診啓発活動

日 時：令和3年3月6日（土）8時半～11時

会 場：佐賀メディカルセンタービル 2階

佐賀県健診・検査センター

主 催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団

実施内容：乳がん検診未経験者及び3年以上未受診者を対象にした検診体験

参加者 36名

(4) インターネットや広報誌等を通じた広報・啓発

当財団のホームページ、広報誌「さが健財だより すこやか」により、生活習慣病等についての知識、健康づくりに取り組む事業所の紹介、健康づくりの実践のすすめなどの情報を提供しました。

① 「さが健財だより すこやか」の発行

発行回数：年間2回（夏号・新春号）

送付先：県、市町、医療機関、薬局、事業所等

発行部数：夏号4,000部、新春号4,000部

サイズ・ページ数：夏号 A4サイズ6ページ

新春号 A4サイズ6ページ

②ライトアップ啓発活動

4月27日～5月31日 ブルーライトアップ

新型コロナ患者の治療を行う医療従事者に感謝の気持ちを表す目的で実施

- 5月31日 世界禁煙デーライトアップ（グリーン）
世界禁煙デーに合わせ、県民に禁煙への関心を持ってもらうため実施
- 7月12日 人間ドックの日ライトアップ（グリーン）
人間ドックの日に合わせて、一人でも多くの県民に健康診断を受診いただくための広報の一環として実施
- 9月1日～18日・21日～23日 世界アルツハイマーデーライトアップ（オレンジ）
県からの依頼を受け、県民にアルツハイマー病を含めた認知症に対する認識を深めていただくため実施
- 9月19日・20日 RFLJ がん患者支援リレーイベント（バイオレット）
がん征圧県民のつどい及びRFLJ佐賀によるがん患者支援活動（ルミナリエ・ウォーク）の実施に合わせ啓発活動の一環として実施
- 9月26日 結核予防週間ライトアップ（レッド）
結核予防週間に合わせ、結核予防の普及啓発のため実施
- 10月15日～18日 グリーンリボンデーライトアップ
県臓器バンクからの依頼を受け、臓器移植の普及、広報の取組みの一環として実施
- 10月24日～11月1日 さが維新まつりライトアップ（ブルー）
さが維新まつり（コロナ対策に尽力している医療関係者に感謝の気持ちを表すための佐賀ゆかりの医療分野の偉人による維新行列）の開催に合わせ実施
- 11月9日～15日 世界糖尿病デーライトアップ（ブルー）

	県医師会からの依頼で、世界糖尿病デーに合わせ、県民の糖尿病への関心を高めることを目的に実施
2月10日～16日	国際小児がんデー（ゴールド） 国際小児がんデーに合わせ、県民に小児がんに関する理解を広めることを目的に実施
3月6日～13日	世界緑内障週間（グリーン） 県眼科医会からの依頼で、世界緑内障週間の啓発活動の一環で実施
3月24日	世界結核デー（レッド） 世界結核デーに合わせ、結核の啓発活動の一環として実施

(5) 公益財団法人結核予防会、公益財団法人日本対がん協会と連携した広報・啓発

① 結核予防週間及び複十字シール募金運動

結核予防週間（9月24日～30日）には、佐賀メディカルセンタービル内の掲示板に結核予防等と呼び掛けるポスターを掲示および、世界結核デー（3月24日）には佐賀メディカルセンタービルを赤色にライトアップし、期間中（3月22日～31日）には「複十字シール」をパネル展示しました。

また、県や保健福祉事務所、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、事業所等に対する募金活動、健康を守る佐賀県婦人の会の協力を通じた募金活動を実施し、その募金は公益財団法人結核予防会に集約して、結核に関する医療研究や広報活動等に活用されています。

○令和2年度募金実績額：1,065,373円（269件）

②がん征圧月間及び募金活動

9月の「がん征圧月間」に、佐賀メディカルセンタービル内の掲示板にがん征圧と呼びかけるポスターの掲示、新聞広告を実施するとともに、市町や公共施設、医療機関、報道機関等にごがん征圧を訴えるポスターを送付して啓発に努めました。

また、啓発活動と合わせて、県や保健福祉事務所、県医師会、県歯科

医師会、県薬剤師会、事業所等の協力の下、がん征圧のための寄付金(募金)を集め、がん電話相談ダイヤル事業の財源の一部とするなど、がん対策に活用しました。

○啓発事業の実績

- ・新聞広告 がん征圧月間：佐賀新聞（9月30日）
- ・ポスター配布先
県、保健所、市町、国公立病院、県医師会会員、
県歯科医師会会員、県薬剤師会会員、県婦人連絡協議会、
報道機関等
- ・ポスター配布枚数 1,000枚

○令和2年度募金実績：200件

③保健関連刊行物等による情報提供

結核予防会、日本対がん協会が、全国の支部を通じて収集した健診情報や保健に関する新たな情報を掲載した定期情報誌「複十字」（結核予防会隔月発行、無料）、「対がん協会報」（日本対がん協会毎月発行、有償購入）を、行政機関や公共施設、当財団が健診を実施している事業所等、約200カ所に送付して情報提供を行いました。

〔事業実施形態・財源〕

- ・ (1)～(4)は、健診・検査事業収益を財源としています。
- (5)は、結核予防会本部からの交付金、がん征圧募金及び当財団の健診・検査事業収益を財源としています。

2. 調査研究事業

健診・検査結果、追跡調査結果等のデータを集計分析し、健診・検査事業の精度管理、外部への情報提供に活用しました。

(1) 事業年報等の報告書による情報提供

平成30年度に当財団が実施した全ての健診・検査のデータの集計・分析結果や研究活動成果を事業年報として取りまとめ、医療関係機関等に配布しました。

なお、同データは、日本対がん協会にて全国集計及び分析を行い、「がん検診の実施状況」として公表されました。

○内容

- ・健診・検査事業における受診者数、受診率、精密検査率、疾病発見数（追跡調査結果）及びその経年変化状況など
- ・研究事業の発表成果等

○配布先

県、保健所、市町、健康保険者、県・地区医師会、健診機関、佐賀大学医学部、医療機関、報道機関等

○配布数 約130部

(2) 学会・学術集会等への参画

がん検診の精度の向上を図るため、がん検診の際のX線撮影や細胞診などに関する学会等に参画しました。

- ・ 5月28日～5月30日 日本輸血・細胞治療学会学術総会
(コロナウイルス感染予防のため中止)
- ・ 6月 8日～6月 9日 日本臨床細胞学会総会 (WEB 開催)
- ・ 8月22日～8月23日 細胞検査士教育セミナー (WEB 開催)
- ・ 11月21日～11月22日 日本臨床細胞学会秋期大会
(WEB 開催)
- ・ 11月26日～11月27日 第61回日本人間ドック学会学術学会
(WEB 開催)
- ・ 11月30日 第3回人間ドック健診専門医研修会
(第56回認定医・専門医研修会)
(WEB 開催)
- ・ 1月29日～1月30日 第32回日本臨床微生物学会総会
(WEB 開催)
- ・ 3月20日 日本輸血・細胞治療学会 輸血テクニカルセミナー (WEB 開催)

(3) がん検診精度管理事業（県委託事業）

がん検診の診断結果、医療機関に対する追跡調査で把握した最終診断結果等を検証し、がん検診の精度管理に努めました。

①肺がん症例検討及び検診技術の評価検討

期 日：令和3年3月8日（月）～3月12日（金）

場 所：各自施設（DVD 配布等）

②乳がん症例検討及び検診技術の評価検討

期 日：令和3年2月15日（月）～2月26日（金）

場 所：各自施設（DVD 配布等）

③子宮（頸）がん症例検討及び検診技術の評価検討

期 日：令和2年6月～令和3年3月

場 所：佐賀県健康づくり財団 鏡検室

④胃がん検診技術の評価検討

期 日：令和2年12月23日（水）（運営委員会開催時）

(4) 対策型胃内視鏡検診運営委員会事業

・運営委員会の開催

①令和2年度第1回佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会

日 時：令和2年12月23日（水）19時～

場 所：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

参加者：37名

②令和2年度第2回佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会

コロナウイルス感染予防のため（書面会議）へ変更

日 時：令和3年2月24日（水）発信

参加者：44名

・健診実施機関の登録件数 73施設

（令和2年度実施地域は、佐賀県内20市町（全市町））

(5) 臨床検査精度管理事業（共催：佐賀県健康づくり財団、佐賀県医師会、佐賀県臨床検査技師会）

①佐賀県医師会臨床検査精度管理調査

調査期間：令和2年10月14日（水）～31日（土）

参加施設：調査対象施設 56施設 一般参加医療機関126施設

合計182施設

②佐賀県医師会臨床検査精度管理調査報告会

日 時：令和3年2月20日（土）15時00分～17時00分

開催方法：オンライン方式

内 容：・臨床検査精度管理調査の解析報告・情報提供

・特別講演

「新型コロナウイルス感染症との1年に及ぶ戦いを振り返って

～COVID-19 における好生館の役割とこれまでの対応～

講師：佐賀県医療センター好生館感染制御部長
福岡 麻美 先生

オンライン接続数：172接続（医師、臨床検査技師他）

〔事業実施形態・財源〕

- ・ (1)、(2)、(5) は財団独自の事業で、健診・検査事業収益を財源にしています。
- ・ (3) は佐賀県からの委託事業であり、受託収益を財源にしています。

3. 保健活動従事者研修事業

健診・検査や特定保健指導等の業務に従事する医療資格者のための研修等を実施し、健診等に関する知識・技術の向上を図りました。

(1) 生活習慣病検診従事者講習会（県委託事業）

①第1回佐賀県肺がん対策医会セミナー 中止

②第158回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会

期 日：令和3年2月13日（土）16：00～17：30

会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール
及びオンライン開催のハイブリッドセミナー形式

対 象：医師

参加者：158名

内容〔講師〕

一般演題

座 長：佐賀県医療センター好生館消化器内科部長 緒方 伸一 先生
「慢性便秘症の診断と治療」

佐賀大学医学部附属病院 消化器内科 坂田 資尚 先生

特別講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 会長

佐賀大学医学部 内科学講座 消化器内科 教授 江崎 幹宏 先生
「大腸腺腫・早期大腸癌の診断と治療」

三重大学医学部附属病院 光学医療診療部 部長 堀木 紀行 先生

③第1回子宮（頸）がん検診従事者講習会

（佐賀県産婦人科医会・佐賀産科婦人科学会「佐賀産婦第222回学術
研修会との共催」）

期 日：令和2年12月13日（日）

会 場：NHO佐賀病院 総合周産期母子医療・地域医療研修センター
4階

対 象：医師

参加者：77名

内 容

一般演題

「当院で経験したパルボウイルスB19感染症合併妊婦の管理について」

唐津赤十字病院 山崎 温詞 先生

「妊娠中に診断した症例が乏しい胎盤後血腫5例の検討」

NHO 佐賀病院 総合周産期母子医療センター

産婦人科 吉武 薫子 先生

「常染色体劣化多発性嚢胞腎（APRKD）の二例」

佐賀大学医学部 産科婦人科学 池田 正純 先生

「複数科で協議し待機的な管理を行った前置癒着胎盤の一例」

佐賀大学医学部 産科婦人科学 山道 里佳 先生

「早期の対応で重症化を免れた、周産期A群溶連菌感染症の一例」

佐賀大学医学部 産科婦人科学 大原 紀子 先生

「重症先天性心疾患検出を目的とした新生児パルスオキシメトリース
クリーニング 一経過報告一」

佐賀大学医学部 小児科 熊本 崇 先生

「診断に難渋した絨毛癌の一例」

佐賀大学医学部 産科婦人科学 秀島 未紗子 先生

「膣閉鎖に内膜症性嚢胞を合併した一例」

佐賀大学医学部 産科婦人科学 光 貴子 先生

「外傷性外陰血腫の一例」

佐賀県医療センター好生館 産婦人科 神下 優 先生

「当院における早期子宮体癌に対する腹腔鏡下手術

一開始後4年経過時点での現状分析と今後の展望一」

佐賀県医療センター好生館 産婦人科 安永 牧生 先生

教育講演

「出生前診断と遺伝カウンセリング」

佐賀大学医学部 産婦人科教室 助教 山本 徒子 先生

「HPV併用検診について」

佐賀大学子宮頸がん予防医学講座 橋口 真理子 先生

「産婦人科と精神科の連携及び不安を抱える妊婦へのPCR検査につ
いて」

佐賀県産婦人科医会 理事 大隈 良讓 氏

第2回子宮（頸）がん検診従事者講習会

（第37回佐賀県臨床細胞学会および佐賀県産婦人科医会・佐賀産科婦人科学会「子宮がん研修会」との合同開催）

期 日：令和3年3月20日（土）

会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール、3階 研修室（オンライン中継会場）

対 象：医師、臨床検査技師（細胞検査士）

参加者：114名

内 容

一般演題1

座 長：佐賀中部病院 山崎 文朗 先生

佐賀大学医学部附属病院 上瀧 さやか 技師

「HOLOGIC ThinPrep5000 AutoLoader 導入による標本作成の検討」

演者：佐賀県健康づくり財団 田中 浩暁

「細胞診で AIS と HSIL の共存が疑われ、組織診にて Invasive stratified mucin-producing carcinoma (ISMC) との診断に至った一例」

「佐賀県における HPV 検査併用検診の現状」

「乳腺に発生した腺様嚢胞癌の2例」

一般演題2

座 長：佐賀県医療センター好生館 森 大輔 先生

佐賀県健康づくり財団 西ノ首 知永子 技師

「フェノタイプが異なる IPMN が共存した浸潤性膵管癌の一例」

「乳腺悪性リンパ腫の3例」

「腰椎に発生した小児 Langerhans cell histiocytosis の1例」

「T細胞表現型を示した PEL-like lymphoma の1例」

(2) 保健指導支援ステーション事業（県委託事業）

①基礎研修コース

厚生労働省の研修ガイドラインに沿った研修

【基礎研修①】

期日：令和2年10月25日（日）・11月3日（火・祝）

会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階城内記念ホール

研修修了者：31名

内 容[講師]

- ・ 特定健診・特定保健指導の理念・制度・仕組み
講師 佐賀県国民健康保険課主任保健師 古川 仁子 氏
- ・ アルコールに関する保健指導の実際
講師 肥前精神医療センター医師 福田 貴博 先生
- ・ 食生活に関する保健指導
講師 西九州大学 健康栄養学科教授 久野 一恵 先生
- ・ 身体活動に関する保健指導
講師 福岡大学 スポーツ科学部教授 桧垣 靖樹 先生
- ・ 喫煙に関する保健指導
講師 佐賀県健康づくり財団常務理事 甲佐 和宏 先生
- ・ 口腔衛生に関する保健指導
講師 ふるかわ歯科・小児歯科医院院長 古川 直樹 先生
- ・ 評価
講師 佐賀県国民健康保険課主任保健師 古川 仁子 氏
- ・ 初回面接
講師 ライフスタイル医科学研究所所長
西九州大学特命教授 庄野 菜穂子 先生
- ・ 全体のまとめ
自己学習に向けたヒント
講師 ライフスタイル医科学研究所所長
西九州大学特命教授 庄野 菜穂子 先生

【基礎研修②】

期 日：令和2年11月15日（日）

会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

研修修了者：20名

内 容[講師]

- ・ 特定健診・特定保健指導、生活習慣病予防に関する最新情報
行動変容に関する理論と実践
講師 ライフスタイル医科学研究所所長
西九州大学特命教授 庄野 菜穂子 先生
- ・ 特定保健指導に関連する注意事項
講師 ライフスタイル医科学研究所所長
西九州大学特命教授 庄野 菜穂子 先生
- ・ 困難事例の検討
講師 佐賀県薬剤師会理事 北 雄一郎 先生

・ 困難事例の検討

講師 あだち健康行動学研究所所長 足達 淑子 氏

・ 評価 保健指導の効果分析

講師 佐賀県国民健康保険団体連合会保健師 永渕 めぐみ 氏

・ 全体のまとめ(質疑・応答)

講師 佐賀県国民健康保険課主任保健師 古川 仁子 氏

②指導力向上研修コース

【Aコース】

期 日：令和2年12月13日（日）

会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

研修修了者：19名

内 容[講師]

- ・ 「行動変容に結びつくための事例演習」（講義・演習）

講師 ライフスタイル医科学研究所

所長 庄野 菜穂子 先生

西九州大学特命教授

【Bコース】

期 日：令和3年1月17日（日）

会 場：遠隔研修 Web 会議アプリ「ZOOM」を使用

（ホスト：佐賀県健康づくり財団、共同ホスト：講師自宅（京都府）

受講生：自宅、職場等）

研修修了者：46名

内 容[講師]

- ・ 「保健指導の実践力向上のために質問力、説明力で差がつく保健指導のポイント」（講義・演習）

講師 国立病院機構京都医療センター臨床研究センター

予防医学研究室室長 医師 坂根 直樹 先生

また、研修で育成した特定保健指導業務に従事できる有資格人材を、特定保健指導実施義務を担う市町等の保健指導事業に適切に活用し、特定保健指導を円滑に行うために、特定保健指導を実施する際に活用できる人材の登録を行い、県内健康保険の各保険者に情報提供しました。

登録人材数：68名（令和2年度末現在）

医師：1名、保健師：27名、管理栄養士：31名、看護師：9名

(3) 対策型胃内視鏡検診運営委員会事業（研修会）

（内容）

がん検診に関する国の指針の改正（平成28年4月1日施行）に伴い、
胃がん検診の方法に胃内視鏡検診が導入されたため、その精度管理のため
の平成29年度から研修事業を実施しました。

（対象）

医師、看護師、事務職等

①（第1回）第157回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会及び佐賀県市町
対策型胃内視鏡検査運営委員会・胃がん検診内視鏡検査研修会

期 日：令和2年10月31日（土）

会 場：WEB開催

対 象：医師、診療放射線技師

内視鏡検診講演

座 長：佐賀県医療センター好生館 消化器内科 部長

緒方 伸一 先生

「胃内視鏡検査の実際、早期胃癌（ビデオ供覧）」

佐賀県医療センター好生館 消化器内科 医長

富永 直之 先生

特別講演

座 長：佐賀県医療センター好生館 消化器内科 部長

緒方 伸一 先生

「上部消化管疾患の現状と課題 ～胃がん・GERD 診療の最新情報～」

鳥取大学医学部 機能病態内科学

教授 磯本 一 先生

②（第2回）第158回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会及び佐賀県市町
対策型胃内視鏡検査運営委員会・胃がん検診内視鏡検査研修会

期 日：令和3年2月13日（土）

会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール
及びWEB開催

対 象：医師

基調講演

座 長：佐賀県医療センター好生館 消化器内科部長

緒方 伸一 先生

「慢性便秘症の診断と治療」

佐賀大学医学部附属病院 消化器内科 講師

坂田 資尚 先生

特別講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会

佐賀大学医学部 内科学講座 消化器内科 教授

江崎 幹宏 先生

「大腸腺腫・早期大腸癌の診断と治療」

三重大学医学部附属病院 光学医療診療部 部長

堀木 紀行 先生

〔事業実施形態・財源〕

- ・ (1) 生活習慣病検診従事者講習会は、佐賀県からの委託料を財源として
います。
- ・ (2) 保健指導支援ステーション事業は、佐賀県、県内市町、佐賀県医師
会、佐賀県看護協会、佐賀県栄養士会、健保組合、全国健康保険協会佐
賀県支部、共済組合の代表者で構成する企画会議で、研修計画等を決定
し、当財団が事務局として事業を推進しています。
佐賀県からの委託料を財源としています。
- ・ (3) 対策型胃内視鏡検診運営委員会事業は、市町から委任を受けた佐賀
県からの委託事務です。

4. がん患者保健支援事業

平成27年9月に佐賀県がん総合支援センターを設置し、がんの患者・家族
や遺族など、がんに関する悩みをもつ方に対して、不安や悩みの解消、治療・
日常生活への意欲の増進等を支援するため、面談や電話相談、患者等間の交流
事業を実施しました。

また、個々のがん患者等に対しては、面談や電話相談と交流事業で相乗的な
支援ができるよう取り組みました。

(1) がん相談事業（県委託事業）

電話相談業務専任の相談員（週5日の相談日を保健師・看護師5名で分担）
を配置し、相談専用ダイヤルを設けて、がん患者やその家族をはじめ、がん
に関する悩みを持つ県民からの相談に対応しました。

また、コロナウイルス感染拡大防止の観点から、佐賀新聞の広告を3回に
わけ掲載しました。

- ・ 相談開設日：毎週 月～金曜日 9時30分～13時00分
14時00分～16時30分
- ・ 電話番号：0120-246-388（フリーダイヤル）

- ・広報：当財団のホームページ、ポスターの掲示（医療機関等）、検診車ボディへの表示、チラシの配布、新聞広告（無償および有償3回掲載）等
- ・電話相談件数：327件（令和元年度：73件）
- ・面談件数：190件（令和元年度：103件）

(2) がん患者交流事業（県委託事業）

がん患者の闘病に伴う患者・家族の心身両面でのさまざまな負担を軽減するため、ピアサポート及び専門家による支援の観点から、レクリエーションや親睦交流会を内容とする交流事業を実施しました。

なお、スタッフとして、社会福祉士、臨床心理士、がん相談員、保健師等の医療資格者のほか、県内がん患者団体のリーダー等がピアサポーターとして参画しました。

①がん患者・家族つどいの会

・第1回がん患者・家族つどいの会

日 時：令和2年7月19日(日) 13:00～16:00

会 場：佐賀メディカルセンタービル3階 研修室

参加者：27名

内 容：1. レクリエーション

“暑中見舞いはがきを描こう”

講師：隈本 ヒデ子 氏

2. グループ別懇談会（3グループ）

グループごとにファシリテーター（臨床心理士、がん相談員、保健師）ピアサポーター（サバイバー）を配置して実施懇談の内容は下記のとおり

自己紹介、体験談、治療の現状・悩み、セカンドオピニオン、治療方法、家族からの支え、病気進行への不安、生きがいや趣味等

3. スタッフによる反省会

②第2回がん患者・家族つどいの会

日 時：令和2年11月15日(日) 13:00～16:00

会 場：佐賀メディカルセンタービル3階 研修室

参加者：32名

内 容：1. レクリエーション

クラフトでマスクケースを作ろう”

講師：高見 明美 氏

2. グループ別懇談会（3グループ）

グループごとにファシリテーター（臨床心理士、がん相談員、保健師）ピアサポーター（サバイバー）を配置して実施懇談の内容は下記のとおり

自己紹介、体験談、治療の現状・悩み、セカンドオピニオン、治療方法、家族からの支え、病気進行への不安、生きがいや趣味等

③第3回がん患者・家族つどいの会

日 時：令和3年3月21日(日) 13:00～16:00

会 場：佐賀メディカルセンタービル3階 研修室

参加者：27名

内 容：1. レクリエーション

「おたっしゅ体操」

講師：佐賀中部広域連合 健康運動指導士

三谷 誠 氏

2. グループ別懇談会（3グループ）

グループごとにファシリテーター（臨床心理士、がん相談員、保健師）ピアサポーター（サバイバー）を配置して実施懇談の内容は下記のとおり

自己紹介、体験談、治療の現状・悩み、セカンドオピニオン、治療方法、家族からの支え、病気進行への不安、生きがいや趣味等

3. スタッフによる反省会

④第1回がん遺族つどいの会

日 時：令和2年12月19日(土) 13:00～16:00

会 場：佐賀メディカルセンタービル1階 “さん愛プラザ”、エントランスホール

参加者：10名

内 容：1. 交流会

2. ミニライブコンサート

ピアノの庄野菜穂子さんとサクスの音成道彦さん

⑤第2回がん遺族つどいの会

日 時：令和3年2月20日(土) 13:00～16:00
会 場：佐賀メディカルセンタービル1階 “さん愛プラザ”、エントランスホール

参加者：22名

内 容：1. 交流会
2. ミニライブコンサート
ピアノの庄野菜穂子さんとサックスの音成道彦さんほか

⑥地域型がんサロン事業

各地域の交流会への参加希望に十分に答えることができないため、各地域のがん経験者等のボランティアの協力を得て、受診している医療機関やがんの部位に関係なく誰でも参加できる地域型がんサロン（地域版がん患者等つどいの会）を開催。

- ・開催時期 毎月又は隔月1回
- ・開催場所 県内4カ所（鳥栖、多久、唐津、杵島）

⑦常設型がんサロン事業

佐賀メディカルセンタービル1階に常設のがんサロン（さん愛プラザ）を設置し、がん経験者等のボランティアの協力を得て、受診している医療機関やがんの部位に関係なく誰でも参加できるがんサロンを開催。

- ・開催場所 佐賀メディカルセンタービル1階
- ・開設日時 毎週月～金曜日 9時00分～17時00分
毎月原則第3日曜日 13時00分～16時00分
- ・スタッフ がん相談員、ピアサポーター、社会福祉士
- ・内 容 がん経験者、その家族等を対象にした交流サロン
- ・ご利用者件数 1041件

(3) がんピアサポーター養成事業（県委託事業）

上記の地域型がんサロン事業をはじめ、県内の医療機関やがんサロン等において、ピアサポーターとして活動する人材を養成するための研修会を開催。

①令和2年度佐賀県がんピアサポーター養成講座

日 時：令和2年11月23日(月・祝)・29日(日)・12月13日(日)
10:00～16:30

会 場：佐賀メディカルセンタービル3階研修室

修了者：10名

内 容：講義1「がん対策における国、佐賀県の政策的支援等について」

佐賀県健康増進課 がん撲滅特別対策室
主事 熊谷 侑一郎 氏

講義2 「ピアサポートとは何か～ピアサポーターの役割と活動
指針について」

NPO 法人がんサポートかごしま 理事長

三好 綾 氏

講義3 「ピアサポーターにとって大事なこと」～がんサポート
かごしま活動紹介など～

NPO 法人がんサポートかごしま 理事長

三好 綾 氏

講義4 「がん診療連携拠点病院・がん相談支援センターに
ついて」

佐賀大学医学部附属病院医療ソーシャルワーカー

江頭 彩 氏

講義5 「がん患者のための治療と職業生活の両立支援について」

佐賀労働基準監督署 署長

満田 和弘 氏

講義6 「傾聴とコミュニケーション」

佐賀大学医学部附属病院助教 臨床心理士

松島 淳 氏

講義7 「がんの基礎知識」

佐賀県医療センター好生館館長

佐藤 清治 氏

講義8 「がん治療と支援に関する知識～がんと共生について」

佐賀県医療センター好生館 乳腺外科部長

がん相談支援センター長 白羽根 健吾 氏

講義9 「ピアサポーターとしての良いコミュニケーション」

佐賀大学医学部附属病院助教 臨床心理士

松島 淳 氏

②第1回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロ
ン事業従事者等研修会

日 時：令和3年1月31日(日) 13:00～16:00

会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

内 容：講義1 「傾聴とコミュニケーション」

佐賀大学医学部附属病院助教

臨床心理士 松島 淳 氏

受講者：22名

③第2回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会（オンライン研修：講師のみ）

日時：令和3年2月28日(日) 13:00～16:00

会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

内容：講義1「サロン編」～対応の難しい患者さんにどう対応するか
NPO 法人がんサポートがごしま 理事長 三好 綾 氏

受講者：24名

④第3回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会

日時：令和3年3月14日(日) 13:00～16:00

会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

内容：講義1「くすりとサプリメント」
佐賀県薬剤師会 顧問 高祖 順一 氏

講義2「食事と栄養について」

佐賀県栄養士会 管理栄養士 那須 恵子 氏

受講者：23名

〔事業実施形態・財源〕

・がん相談事業・がん患者交流事業及びがんピアサポーター養成事業は、佐賀県からの委託料、健診・検査事業による収益及び募金収益を財源にしています。

(4) その他

①国際小児がんデー（2月15日）への協力

佐賀県メディカルセンタービル1階エントランスにゴールドリボンツリーを設置した他、パネル展示（2月1日～26日）、佐賀MCビル（西壁面）をゴールド（黄色）にライトアップ（2月10日～16日）しました。又、チャリティーグッズ配布のMCビル入居団体への案内、取りまとめ、さん愛プラザへの啓発資料の設置、さがん情報掲載などを行い啓発活動に協力しました。

5. 健診事業

(1) 施設健診、巡回健診ともに、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により深刻な影響を受けました。一時期は、健診業務の延期・中止・

受診控えにより健診受診者数が大きく落ち込みましたが、健診時の感染予防対策の実践、3密回避、スタッフの健康チェック等を徹底するなどし、受診者回復に努めました。

また、コロナ下でも疾病の予防や早期発見を目的とした質の高い健診の受診機会を提供し、多様な健診ニーズに対応しながら受診率の向上や利用者増対策に努めました。

①施設健診

施設健診では、「人間ドック」・「事業所健診」・「毎日健診（市町健診）」などの各種健康診断を佐賀メディカルセンタービル2階で実施しました。1日100名程度の受診受入れを行い、受付時間の時差設定や土日実施（不定期）など、受診希望者の都合に合わせて受診しやすい受入体制を整えました。

また、健診受診エリアを男女別で設けており（一部共有）、安心して・快適に受診できるよう環境整備に努めています。

尚、令和2年度は、コロナ下でありましたが、前年度を上回る受診者数となりました。

②巡回健診

佐賀県から支援を得ながら無償で貸与された検診車（17台）及び財団整備の検診車（3台）により、事業効率が悪い過疎地域や山間部地域、受診者数が少ない学校や施設等、又、事業所の就労者にとっては時間的な制約などから健診受診機会が制約されるため巡回方式により、県下全域で巡回健診を実施しました。

尚、コロナ下で市町住民健診受診が大きく減少しましたが、健診日程調整を行い、市町の要望に合わせて健診機会を提供し、受診者回復に努めました。

③受診機会の拡大のための事業

健診受診機会の選択肢を広げる観点から、通常のX線撮影装置では撮影が困難な障害者等に対するポータブル撮影や、受診者の利便性に配慮した公民館健診などを実施しました。

また、土・日・祝日の健診や夜間健診のほか、乳がん検診・子宮がん検診などの女性向けの検診については、女性スタッフだけのレディースデーを設けるなど、健診実施者の要請に積極的に対応し、受診しやすい健診環境づくりに取り組みました。

*土日祝日健診 92日間

- *夜間検診 10日間
- *レディースデー（女性向け検診日） 10日間

〔実施主体による事業区分〕

当財団が行っている健診・検査事業は、実施主体によって分けると以下のようになります。

- ・市町が実施する特定健康診査、がん検診等
根拠法令等；「高齢者の医療の確保に関する法律」「健康増進法」等
- ・事業所健診
法令等：労働安全衛生法等
対象：事業所の労働者
- ・学校が行う生徒、職員の健診
法令等：学校保健安全法
対象：学校の児童、生徒、学生及び職員
- ・事業所、学校、施設等が行う結核検診
法令等：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
対象：事業所の労働者、学校の学生・生徒等、施設の入所

〔事業実施形態・財源〕

上記健診の実施者（市町、学校等管理者、事業主等）からの依頼を受けて実施しており、健診・検査事業の収益を財源にしています。

6. 健診結果フォロー事業

(1) 結果説明会の支援等

市町が行う健診実施後の受診者への結果説明会などに当財団の保健師を派遣し、住民個々の保健への理解促進と健康管理についての指導を行うとともに、要精密検査の対象者には個別の受診勧奨を実施しました。

(2) 特定保健指導事業

特定健康診査後の特定保健指導が必要な対象者に対して、保険者からの委託を受け、専門的な保健指導を実施しました。

〔事業実施形態・財源〕

- ・(1) は、一部（個別指導を内容とする結果説明会）は保健指導事業収益を財源に実施しており、その他は、健診・検査事業収益を財源に実施していません。
- ・(2) は、保健指導事業収益を財源に実施しています。

7. 関係団体への施設貸与事業

当財団が保有する城内記念ホール（4階）及び研修室（3階）について、当財団の用途に優先使用した上で、県民の健康増進及び疾病の予防に資する団体へ、施設を貸与（公益財団佐賀県健康づくり財団研修施設使用規程に基づき、使用料を徴収）

（令和2年度実績）

貸与回数： 92回

Ⅲ 収益事業の概況に関する事項

収益事業として下記の事業を実施しました。

1. 臨床検査事業

県内の医療機関の診療支援の一環として、検体検査を主体とし、医療機関からの委託による検査として、尿・糞便等検査、血液学的検査、生化学的検査、免疫学的検査、輸血検査、微生物学的検査、病理学的検査を実施しました。

臨床検査の実施に当たっては、検査結果の質を担保するため、各事業の外部精度管理調査に参加し、精度管理の向上を通して、医療機関からの信頼を得られるよう取り組みました。

また、医療機関からの委託検査については、診療を適切にサポートする上で迅速な検査結果の提供が重要なため、検体の受領に当たっては、十分な集配体制で対応することによって速やかに検査を開始するよう取り組み、検査結果の報告に当たっては、必要に応じてFAXや電話を利用するとともに、インターネットを活用した臨床検査データ通信システム「Web きゃどらいん」による迅速かつ、利便性の高い情報サービスを実施しました。

尚、令和2年度は、細菌検査（遺伝子検査を含む）の一環として、新規検査項目である新型コロナウイルス遺伝子検査（COVID-19 検査・行政検査）の検査受入れのための集荷体制、及び検査体制を整えました。